

民間事業者等と連携して行った事業一覧(R4.1.1～R4.12.31)

No.	包括連携先	連携項目	事業開始年月日	事業終了年月日	事業名称	事業内容	事業の対象				実績等	担当課	
							市民	事業者	職員	その他			
1	岩手大学	環境問題における諸問題への対応	R4.12.3	R4.12.3	環境学習講座への講師派遣	子供向けに、環境ラベルクイズや紙バック工作を通して、資源の循環や環境配慮行動について学ぶ講座を実施した。	○				参加者数：29人	環境企画課	
2	岩手大学	その他	R4.8.3	R4.10.12	岩手大学地域連携フォーラムin盛岡	岩手大学の研究シーズや地域での具体的な取組事例を紹介する中から、地域・企業と岩手大学との新たな連携機会を模索するフォーラムを開催した。	○	○	○		参加者数：現地参加73名、web参加39名	ものづくり推進課 立地創業支援室	
3	岩手大学	その他	R4.7.4	R5.2.28	地域課題解決共創事業「One+」	盛岡市の地域活性化や産業振興に資する取組を行う学生団体に対し、盛岡市・岩手大学連携推進協議会において、活動費(最大20万円)を支援するもの。				○	1団体に対し、交付決定済み	ものづくり推進課 立地創業支援室	
4	岩手大学	生涯学習社会における諸課題への対応	R4.4.1	R4.12.31	盛岡市社会教育関係職員研修の共催、講師派遣	岩手大学地域社会教育推進室との共催により、大学教授等による専門的な講義を受け、社会教育施設職員としての資質の向上を図った。				○	参加者数:20人(市社会教育関係職員、岩手大学職員、釜石市職員)	生涯学習課	
5	盛岡大学・盛岡大学短期大学部	文学、文化、スポーツ及び教育に関すること。	R4.6.23	R4.11.1	盛岡まるごと学びの場プロジェクト	盛岡大学文学部英語文化学科の「基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ」において全7回にわたる講義を実施した。盛岡市の取り組みや実践事例との接点を学び、学生よりシティブロモーションにおけるアイデアを発表した。				○	対象学生60人	都市戦略室	
6	盛岡大学・盛岡大学短期大学部	文学、文化、スポーツ及び教育に関すること。	R4.10.22	R4.10.23	いわて盛岡シティマラソン2022	大会運営における学生ボランティアを派遣した。	○				派遣人数7人	スポーツ推進課	
7	盛岡大学・盛岡大学短期大学部	文学、文化、スポーツ及び教育に関すること。	R4.8.6	R4.8.7	石川啄木記念館ワークショップ「わたしのお茶碗」	啄木の短歌を描きこんだオリジナルのごはん茶碗を製作するワークショップを開催した。 (盛岡大学の啄木賢治研究会の学生がボランティアで一緒に参加)	○				参加者数24人	歴史文化課	
8	盛岡大学・盛岡大学短期大学部	文学、文化、スポーツ及び教育に関すること。	R4.12.10	R4.12.11	石川啄木記念館ワークショップ「おうちをつくろ！」	啄木の詩をモチーフにした家型のメモスタンドを製作するワークショップを開催した。 (盛岡大学の啄木賢治研究会の学生がボランティアで一緒に参加)	○				参加者数23人	歴史文化課	
9	盛岡大学・盛岡大学短期大学部	地域及び産業の活性化に関すること。	R4.11.9	R4.11.9	もりおかmiraiおでかけミーティング	盛岡大学にて、盛岡市議会議員と学生との意見交換会を実施した。				○	参加者数 盛岡市議会16人 盛岡大学・盛岡大学短期大学部 学生24人	盛岡市議会事務局	
10	盛岡大学・盛岡大学短期大学部	その他目的を達成するために必要な事項	R4.12.5	R5.12.5	盛岡市議会と盛岡大学・盛岡大学短期大学部との意見交換会	盛岡市役所にて、盛岡市議会と盛岡大学・盛岡大学短期大学部との意見交換会を実施した。				○	参加者数 盛岡市議会27人 盛岡大学・盛岡大学短期大学部 教職員6人	盛岡市議会事務局	
11	跡見学園女子大学	人材育成及び学術振興に関すること。	R4.4.28	R4.10.5	令和4年度インターンシップ事業	大学生に対し、市役所における就業体験の機会を提供した。				○	○	受入れ人数 4名、受入れ課 4課	職員課
12	跡見学園女子大学	産業及び文化の振興に関すること。	R3.4.1	R6.3.31	文京区学生と創るアグリノベーション事業	「地域コミュニティデザインの視点から見た、「もりおか短角牛」の現状と振興策の検討」に係るフィールドワーク等の調査・連携活動を実施した。	○	○	○		参加者数延べ31人	産業振興課	
13	拓殖大学	産業及び文化の振興に関すること。	R3.4.1	R6.3.31	文京区学生と創るアグリノベーション事業	「雁喰豆(黒平豆)の生産から販売まで一連の工程における課題解決に向けた取組の推進」に係るフィールドワーク等の調査・連携活動を実施した。	○	○	○		参加者数延べ32人	産業振興課	
14	株式会社岩手銀行	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること。	通年		人事交流の実施	互いに職員を研修生として派遣する人事交流を行った。				○	期間：R4.4.1から1年間(H30年度に開始し5年目) 人数：岩手銀行及び市各1名 派遣・受入先： 盛岡市商工労働部ものづくり推進課 (株)岩手銀行法人戦略部	職員課 ものづくり推進課	
15	株式会社岩手銀行	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること。	通年		市の情報発信に係る連携	市主催のセミナーや補助金などの情報を、(株)岩手銀行のオンラインサービスや営業店を通じて市内外の事業者へ周知した。		○			市主催のセミナーへの参加や補助金の申請へつなげた。	ものづくり推進課外	

民間事業者等と連携して行った事業一覧(R4.1.1～R4.12.31)

No.	包括連携先	連携項目	事業開始年月日	事業終了年月日	事業名称	事業内容	事業の対象				実績等	担当課
							市民	事業者	職員	その他		
16	株式会社岩手銀行	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること。	通年		情報・意見交換の実施	地域課題の解決に向けた様々な取り組みについて、盛岡市と岩手銀行のそれぞれの担当部署による情報交換、意見交換を行った。				○	商工、観光、環境、福祉など様々な分野の取組について、それぞれの担当部署同士で情報・意見交換を行った。	ものづくり推進課外
17	株式会社岩手銀行	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること。	通年		市と事業者の面談設定	㈱岩手銀行の取引先で、盛岡市との面談を希望する事業者について、市の担当部署を紹介し、面談を設定した。				○	イベントで市有施設を使いたい事業者、市との連携を希望する事業者などの面談を設定し、具体的な取組につながった。	ものづくり推進課外
18	株式会社岩手銀行	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること。	2022/1/26	2022/1/26	セミナー開催での連携(副業人材活用セミナー)	盛岡市と岩手銀行グループで副業人材活用セミナーを共催した。				○	セミナーを共催し、中小企業向けに副業人材の活用の動向や事例を紹介した。	ものづくり推進課
19	株式会社岩手銀行	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること。	2022/6/14	2022/7/21	セミナー開催での連携(サイバーセキュリティ対策セミナー)	㈱岩手銀行が主催するサイバーセキュリティ対策セミナーを市が後援した。				○	㈱岩手銀行が主催するセミナーを市が後援し、中小企業向けにサイバーセキュリティの必要性や対策方法について紹介した。	経済企画課
20	株式会社岩手銀行	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること。	2022/6/24	2023/2/28	地域のデジタル化推進	㈱岩手銀行のグループ会社である manordaいわて㈱が、盛岡市と連携してスマートストア(AZLM CONNECTED CAFÉ manordaいわて店)を設置した外、盛岡未来技術地域実装協議会に参加し、地域のデジタル化に取り組んだ。	○	○			県内初のスマートストアにより、出展者の認知度向上、販路開拓につながった。また、地域のデジタル化を対外的にPRすることができた。	ものづくり推進課
21	盛岡信用金庫	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること	R4.7.19	R5.1.14	起業家塾への講師派遣	起業・創業に興味のある方を対象に「起業家塾@もりおか」(全6回)、「起業家塾for Beginner@もりおか」(全2回)を開催した。	○				参加者数:「起業家塾@もりおか」21名、「起業家塾for Beginner@もりおか」1回目 62名、2回目 45名	ものづくり推進課 立地創業支援室
22	盛岡信用金庫	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること	R4.10.28	R5.1.28	ビジネスプランコンテストへの審査員派遣	具体的なビジネスプランをお持ちの方を対象に、「盛岡地域ビジネスプランコンテスト」を開催した。	○	○			発表者4名、観覧者20名	ものづくり推進課立地創業支援室
23	盛岡信用金庫	地場産業の競争力強化やしごとの創出に関すること	R4.5.1	R6.3.31	6次産業化等スタートアップ支援事業審査委員会への審査員派遣	生産者等を対象に、6次産業化等に取り組む事業を募集し、応募事業を選定、事業に必要な経費に対して補助を行った。	○	○			補助金交付決定者8人	農政課食と農の連携推進室
24	東日本旅客鉄道株式会社	盛岡の観光振興及び魅力発信に関すること。	R4.4.16	R4.4.16	盛岡の魅力紹介	地方創生賃貸マンション「リビスタ盛岡」開業イベントにおいて、盛岡市移住コーディネーター、地域おこし協力隊が入居学生に盛岡の魅力紹介を行った。	○				参加者8名	企画調整課 都市戦略室
25	日本郵便株式会社	安全・安心な暮らし及び住みやすい環境の実現に関すること	通年		高齢者や子ども等の見守り活動	利用者の自宅等訪問や来店の際など、通常の業務の中で異変を発見した場合の市への情報提供を行う。	○				業務における見守りを実施した。 (情報提供に至った案件 1件)	地域福祉課
26	日本郵便株式会社	安全・安心な暮らし及び住みやすい環境の実現に関すること	通年		安心して生活できる地域づくりに係る見守り活動	道路の陥没や損傷などの異常、不法投棄等、通常の業務の中で異変を発見した場合の市への情報提供を行った。	○				業務における見守りを実施した。 情報提供に至った案件(R4.4～12月) 道路関係45件	道路管理課 廃棄物対策課 他
27	明治安田生命保険相互会社	健康増進に関すること。	R4.6.6	R4.8.31	大人の塗り絵コンクールの後援	認知症予防等に向けた高齢者への健康づくり支援のため開催されるコンクールに対し後援し、参加者の健康づくりへの支援を行った。	○				全国での応募者数60,722点	企画調整課
28	明治安田生命保険相互会社	男女共同参画の推進に関すること。	R4.10.7	R4.10.7	男性の育児・子育て応援セミナーの周知	セミナー開催情報を提供し、同社の保険外交員に周知活動に協力いただいた。	○			○	参加者数73名	男女共同参画推進室
29	明治安田生命保険相互会社	健康増進に関すること。	R4.9	R4.12.31	モリウォーカーの周知	市がリリースした健康づくりアプリ「モリウォーカー」について、同社が開催するウォーキングイベントやJリーグ公式戦等で周知を行ったほか、同社の保険外交員が「モリウォーカー」のチラシの配布協力をした。	○	○			Jリーグウォーキング300人、いわてグルージャ盛岡ホームゲームチラシ配布500枚、外交員によるチラシ配布	スポーツ推進課
30	明治安田生命保険相互会社	暮らしの安全・安心に関すること。	通年		高齢者や子ども等の見守り活動	利用者の自宅等訪問や来店の際など、通常の業務の中で異変を発見した場合の市への情報提供を行う。	○				業務における見守りを実施した。	地域福祉課

民間事業者等と連携して行った事業一覧(R4.1.1～R4.12.31)

No.	包括連携先	連携項目	事業開始年月日	事業終了年月日	事業名称	事業内容	事業の対象				実績等	担当課
							市民	事業者	職員	その他		
31	明治安田生命保険相互会社	子ども・子育て支援に関すること。	R4.10.5	R4.10.5	盛岡市子ども未来基金への寄付	「私の地元応援募金(従業員募金と会社提出寄附をマッチングした寄附)」による寄附を受けた。	○				寄附受領額 760,500円	子ども青少年課
32	明治安田生命保険相互会社	健康増進に関すること。	R4.7.20		がん検診受診率向上運動	市の検診情報(検診、女性がん検診、成人歯科検診)を提供し、業務の中で周知活動を行った。	○				約500名	企画調整課 保健所企画総務課
33	明治安田生命保険相互会社	健康増進に関すること。	R4.12.21	R4.12.21	もりおか健康フェスタVol2での健康づくり体験	野菜摂取の充足度を手のひらで測定するベジチェック測定器体験ブースを運営した。	○				参加者数:57人	健康増進課
34	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	地域・暮らしの安全・安心に関すること。	R4.11.11	R4.11.11	交通安全父親母親推進員・シルバー推進員第2回交通安全教室における危険予測シミュレーター体験	危険を予測し交通事故を防止する能力を高めるため、交通安全教室参加者に対し交通安全危険予測シミュレーターの体験会を実施した。	○				体験人数:14人	くらしの安全課
35	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	地域・暮らしの安全・安心に関すること。	通年		高齢者や子ども等の見守り活動	利用者の自宅等訪問や来店の際など、通常の業務の中で異変を発見した場合の市への情報提供を行う。	○				業務における見守りを実施した。	地域福祉課
36	大塚製薬株式会社	健康増進に関すること。	R4.10.26	R4.10.26	もりおか健康フェスタVol1での健康づくり情報と粗品の提供	肴町商店街(フェスタ会場)において、健康づくり情報とともにソイジョイを提供した。	○				配布人数:250人	健康増進課
37	大塚製薬株式会社	健康づくりの推進に関すること。	R4.7.21	R4.7.21	市立教育施設への熱中症教材の提供等	市立教育施設への熱中症対策教材、熱中症対策校内放送原稿、CDの提供を受け、各施設で啓発活動を行った。	○				教材等配布 小学校 41校 中学校 23校 高校 1校	学校教育課
38	大塚製薬株式会社	健康づくりの推進に関すること。	R4.7.21	R4.9.22	熱中症対策アドバイザー講座の案内	連携企業が協力している、熱中症熱中症予防声かけプロジェクト主催の熱中症対策アドバイザー養成講座の受講について各市立学校あて案内した。			○		アドバイザー資格取得:2名	学校教育課